

# もりのにぎわい通信

## 2010年12月4日 定例活動報告

.....

日時：2010年12月4日（土）9：00～16：00

場所：小山町 観音地

天候：晴 気温 10～16℃ 湿度 27% 風向風速 西南西 2m

参加者：参加者 29人 ：子供人 13人、大人 16人（木工指導者 3人含）

### ■ 活動記録

.....

09:00 モミの木にクリスマスの飾り付け  
木工教室会場のセティングと材料選定

45 受付

10:00 集合  
講師紹介  
木工道具の名前と使い方の指導を受ける

11:00 休憩  
ブイヤーベース準備  
テーブルの製作

12:00 昼食

13:00 イスの製作  
マツボックリのクリスマスツリー製作

14:30 焼き芋  
あそぼうパン

15:30 池の清掃及び後片付け。

16:00 解散。

.....

### ■ 活動報告

今年最後の定例活動は、木工教室です。先週 11/27（土）に引き続き 2 週連続となります。

前日の台風並みの荒れたお天気とは、打って変わって朝から穏やかに晴れ渡った小春日和です。

師走とは思えないすばらしいお天気に感謝し、今日の準備をしながら参加者を待ちます。

今回は、大椎小の学校行事と重なって残念ながら参加できない方や暮れでお忙しい地元の方も参加されません。参加者の少ない木工教室が予想されました。パルシステム千葉からの助成金を頂いてのテーブルやイスが本当に完成できるか不安が過ぎりながら準備に取り掛かりました。そこへ、昨年木工教室でお世話になった、(有)新生住光の藤井さんと息子さん、大工の瀬理さんが道具や材料を積んだトラックが到着。また、小高理事長は、所用の合間を縫っての参加です。頼りになりそうな腕自慢のお父さんやメンバーが揃ってきました。

早速、現地で使える廃材は無いか見てもらうことになりましたが、板を裏返すとシロアリがいまし

た。シロアリの本物を見たのは初めて……。さすがに使いえないそうです。

実は、この廃材は、1年半前に活動地の入り口に捨てられていたものをメンバー数人で片付けながら保管しておいたものです。当地が、人目に付きにくいところでもあるので、時々こうした行為が、その後も後を絶ちません。

予定時間を少し過ぎた所で、参加者を集め講師の紹介と事業説明をしました。

早速、藤井さんから、木の材質の違いを手でさわったり、匂いをかいでみたり天然木の良さを実感しました。それから、ノコギリの使い方、カンナの掛け方を子供達を中心に一人ずつ手取り足取り教えて頂きました。ノコギリの使い方を熱心に聴いている子供と基地造りに気持ちが行ってしまっている子と様々でしたが、休憩までの前半は、こちらに集中してもらうことにしました。

ノコギリを使うときは、軍手は引っかかるのでしない方が良さそうです。確かに……。

また、当会で購入してあるノコギリは、枝打ち用で板を切るノコギリではないそうです。知りませんでした。

こうして、休憩を挟んで子供の部は終わり、テーブルの製作は、いよいよお父さん達の出番です。

テーブルの製作は、お父さん方に任せて、お母さん方は、いざ釜戸に……。

お昼のメインは、森のクリスマスらしくブイヤーベース（南フランス風/魚介類の入ったスープ）です。

材料は準備万端整いました。こだわりのブイヤーベースの出来上がりも上々で、味の決め手は、採れたてのシイタケと収穫したサツマイモが入ったからでしょうか。こうして、海の幸と山の幸をみんなでおいしく味わいました。

さて、テーブルとイスの製作も着々と進められているようです。出来上がりが楽しみになってきました。

しばらくすると、大工さんとお父さん方のチームワークでみごとなテーブルが完成しました。しっかりした杉材でできた頑丈そうなテーブルです。

早速、完成したテーブルにシートをかけて子供達と一緒にマツボックリ（マックコーン）のクリスマスツリー作りです。出来上がってみると、子供達の方がセンス良いのに感心させられました。

材料：マックコーン、いろいろな種類のビーズ、木の実、小さな毛糸の玉

一方、釜戸の火を利用して、焼き芋、あそぼうパンとおいしいものが続きます。

おいしそうな焼き芋やあそぼうパンが焼きあがる頃、みんなが座れる長イスが2つも完成しました。イスには捨てられていた廃材が使われました。完成したイスに腰掛けて焼きてのパンをほおばる子供達の姿は、幸せでいっぱいでした。

岩村かずおさんの絵本14匹シリーズのような場面を重ねてしまいます。

森の活動を通して参加者が家族のような時間を持てるってすばらしいなあ～と思いました。

帰りがけに、男の子がこう言いました。「ぼく、家に帰ったらノコギリの練習をするんだ！

それで、家を建てる！」うれしい、一言をありがとう。

将来は、国産の木材で立派な家を建てて欲しいです。

日暮れが早いので、てきぱきと後片付けをして解散となりました。

(有)新生住光の藤井さんには、お忙しいところ材料のご準備から製作指導まで大変お世話になり有難うございました。また、当日の準備、お手伝いとみなさん本当にお疲れ様でした。

来年、またお会いしましょう。

(記録 星野静枝)

.....

■ 森もりあそび隊

- 木工教室・森の活動でみんなで使えるテーブルとイスを作りたいと講師である藤井さんに相談して約一ヶ月・・・当日どんなものが出来るかとても楽しみにしてきました。製作開始から約4時間、素人の参加者（子どもも大人も）が製作に関われるように考えられた作り方ですすめられ、最初から最後まで作業に参加するお父さん（普段手にすることのない便利な工具を楽しそうに使っていました）、お昼の準備の合間をぬって参加するお母さん、興味のおもむくまま♪に参加する子どもたち（カンナで木を削る作業が人気でした）・・・さまざまな関わり方ではありましたが、すてきなテーブルとイスが完成しました。テーブルは早速マツボックリのクリスマスツリーを作る作業台として、イスは水分補給の休憩時に大活躍でした。長い時間出たり入ったり落ち着かない参加者に気長につき合っていたいただき、完成まで導いてくださった講師の方々、本当にありがとうございました。
- 基地作り・一段と広く深くなった秘密基地は居心地の良さが追求され、腰掛けられる場所に座りごこちがいいように枯れ草を敷く作業と、雨が降ったときも困らないようにと屋根をつける作業がメインでした。屋根にする長い木がなかなか見つからず、駐車場などの方へ遠征して発見しては1輪車で運ぶ姿は自分より大きいえさを運ぶアリのようでした。小学4年の男の子にすすめられ、ワラでふんわりしたソファのようなイスに腰掛けてみるとぼかぼかした天気だったこともあり、空を眺められるなかなか気持ちのよい空間でした。お昼ねしたかった・・・
- 食欲・・・焼き芋用にとっていたさつまいもをおいしく焼くためにどうしたらいいかと考えてさつまいもをぬれた新聞紙でくるみ、その上からアルミホイルでくるんだものを今回はダッチオーブンの中に入れて焼いてみました。全体を熱くするためかまどの中にダッチオーブンが入るように金属の棒で引っ掛けて置き、弱火にかけること約一時間。丸こげ覚悟でふたを開けるとふんわりいい香りが・・・中を割ると黄金にかがやくおいしそうな焼き芋が完成していました。大成功で子どもたちにも好評でした♪  
予定していた遊ぼうパンは焼き芋を食べていたし、三時近くになっていたため諦めようとしていたら、楽しみにしていた一年生の男の子からの強い要望があり、急遽やることに・・・かまどに残っていた火にまた木をくべて火を大きくし、50cmぐらいに切ったしの竹にソーセージを刺して回りにパン生地を巻いてかまどを囲んで子どもたちと焼きました。余るかと思いきや焼きたてなことと自分で焼いたのが嬉しかったのかあっという間になくなってしまいました。森で食べるとおいしくて普段よりたくさんたべれちゃうのがいつも不思議です。

(記録 和田みさ子)

.....

■ お知らせ ホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

・次回は、1月22日(土)雨天時1月23日(日)です。

除草作業、クズのつる刈り(つるかご作り用)、果樹追肥、ダッチオーブン料理？

.....

<集合写真>



クリスマスツリーをバックに“ハイチーズ”



講師のみなさん



ノコギリの使い方



ママ達も頑張っていました。



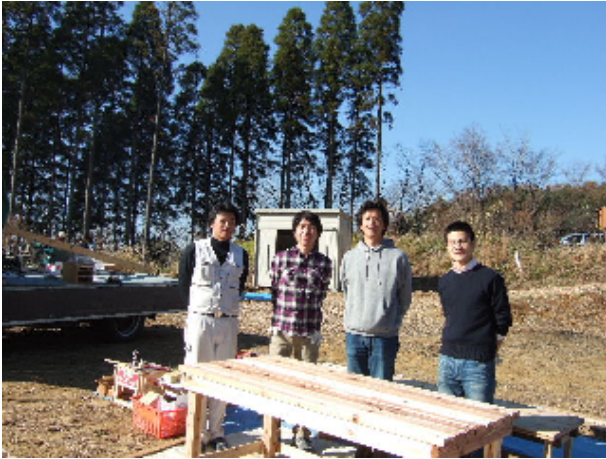
テーブルの足の取り付け



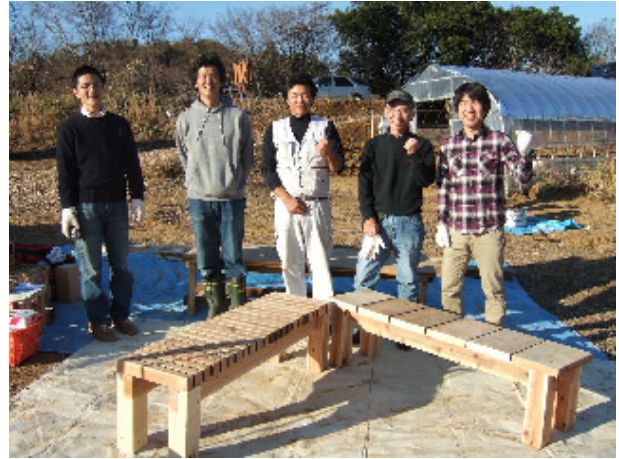
俺も手伝おうかと小高さん



ドリルで穴を開けて・・・



テーブルの完成！



イスの完成！“ガッツポーズ”



ブイヤーベースでお昼



楽しい！マツボックリのツリー作り



基地作りにみんな夢中です。



お父さんも仲間に加わっています。



トンネル工事？



基地作りは続く・・・



落葉のプールに浸っています。



わーい！



おいしそうな 焼きたてパン



遊んだ後は、お腹も空いて・・・。